

現地名 Peru Tochigi Kenjinkai
(日本語名称に同じ)

設立年月日 1982年1月27日

所在地 ペルー共和国
リマ市

会長 笹川ルフィーノ

会員数 87人 (26世帯)

(2014年4月末現在)

皆さん、こんにちは。南米ペルーの首都リマよりペルー栃木県人会の活動をご紹介します。5月は日本では新緑の季節ですが、地球の反対側のここリマは晩秋です。気温こそあまり下がりませんが、リマの街はガルアと呼ばれる白い濃霧に包まれてひんやりした朝を迎えます。これから冬に入り、8月の終わりまで太陽の光がなかなか見られない少々憂鬱な日々が続きます。

当県人会の会員は栃木県出身者および栃木県出身移民の2世・3世とその家族で構成されており、主にリマの日系人協会と連携して活動しています。今回は特に、私たちが長年

参加している最も大きいイベントである日本文化週間についてご紹介したいと思います。

日本文化週間は日本の祝日、文化の日にちなみリマで毎年11月に開催されます。日本大使館・日系人協会・各種日系人団体等が協力して行うイベントで、茶道やマーシャルアーツの実演、コンサート、シンポジウム、日本語弁論大会など様々な文化行事が催されます。

数ある催しの中でも日本人・日系人のみならず地元のペルー人にも特に人気が高いのが FERIA GASTRONOMICA という日本料理フェスティバルです。リマで活動する多くの県会がこぞってご当地グルメよろしく自慢の料理を準備して一般のお客様に即売するのですが、毎年開場前から入り口に行列ができるほどの人気です。その中でも栃木県人会が作る料理はおいしくて値段が手ごろ、しかも楽しさと意外性があると評判で毎年あっという間に売り切れてしまいます。材料の買出し・調理・販売の陣頭指揮を執るのは副会長の天谷美恵子さんで、その料理の腕前は皆の認めるどころ。ちなみに前回の料理はジャガイモ入り焼きそばでした。



▲ペルーで開催された「日本文化週間」での模擬店出店の様子
(写真提供：ペルー新報社)



▲日本大使館・ペルー日系人協会連名による
出店団体への感謝状贈呈
(写真提供：ペルー日系人協会)

昨年末、和食がユネスコの無形文化遺産として登録されるという喜ばしいできごとがありました。昨今ペルーでも和食の人気は急上昇。ペルーは近年目覚ましい勢いで経済成長を続けており、それに伴って人々の消費行動にも変化が出ていますが、おいしいものに目が無く新しもの好きのリマっ子たちは新しい食の傾向に敏感で和食レストランはどこも盛況です。

今後も会員全員で協力しながらこの活動を続けてゆくとともに、これからはできれば活動の形態を進化させて栃木の「食」をアピールしながら日本人・日系人社会の中のみならず、ペルー社会全体に向けて栃木県のプレゼンスを高めてゆけたらと考えます。